

平成22年度半導体ネットおかやま第5回例会のご案内

〔併催：「おかやま電池関連技術研究会」第6回専門セミナー〕

「ガスバリアーフィルム」は食品包装から有機ELディスプレイまで幅広い分野で活用されている先端材料で、近年、さらに高性能化が求められています。今回は、基礎から事業化へ向けた展開について最新情報をご提供します。

日時 平成23年3月17日（木）13：30～16：50 ※意見交換会 17：30～19：00

会場 ピュアリティまきび 2F 白鳥（岡山市北区下石井2-6-41）

参加費 無料（意見交換会は別途） 定員50名

TIME TABLE	プログラム
13:30～13:40	開会挨拶 岡山理科大学 理学部基礎理学科 教授 財部 健一 氏
13:40～14:40	講演1『高分子におけるガスバリア性発現機構と材料への応用』 東京工業大学 大学院理工学研究科 准教授 扇澤 敏明 氏 ガスバリア性に優れた材料は、包装材料や自動車の燃料タンクなど様々な用途に利用されている。特に、酸素透過度は高分子材料の自由体積と密接な関係にあると言われている。ここでは、陽電子消滅寿命測定により求めた自由体積などを通して、EVOHなどのガスバリアフィルムの機能発現機構について述べる。
14:40～14:50	休憩
14:50～15:50	講演2『ガスバリア性の迅速・高感度測定法』 北海道大学 工学研究院物質化学部門 教授 島田 敏宏 氏 有機ELなどに使用するためのガスバリア性能の測定はこれまで十分な性能が得られていなかったが、我々は新原理に基づく装置を開発した。冷却トラップを用いて超高真空に置いた検出器に水分のみを導くことにより、数時間で 10^{-6} g/m ² /dayの感度を得ることができる。
15:50～16:10	休憩・名刺交換
16:10～16:40	講演3『ガスバリアへの取り組み（仮題）』 株式会社クラレ エパール研究開発部 部長 尾下 竜也 氏 内容未定
16:40～16:50	閉会挨拶 岡山県立大学 情報工学部情報システム工学科 教授 末岡 浩治 氏
17:30～19:00	意見交換会 講師の方々と困んで、今後のガスバリアフィルム技術の発展について意見交換・情報交換を行います※参加をお申し込みの方には、追って会場、参加費をお知らせします

お申込・お問合せ先 財団法人岡山県産業振興財団 技術支援部 研究開発支援課 担当：石部・竹内

TEL 086-286-9700 FAX 086-286-9676 E-mail: stake@optic.or.jp

（財）岡山県産業振興財団 技術支援部 竹内 宛て FAX 086-286-9676

※申込期限：3月11日（金）

「おかやま電池関連技術研究会」第6回専門セミナー 参加申込書

企業・団体名		TEL	
メールアドレス（連絡先）		FAX	
参加者	所属部署	役職	氏名
		意見交換会	
		参加・不参加	
		参加・不参加	